

# 太陽の子

2020年 5月 1日

編集・発行 栗木 典子

## どのように、お過ごしですか？

4月14日から特別保育となり、期間が5月末日まで延長されました。多くのお父さん、お母さん、また祖父母の方にご無理をお願いして家庭保育をしていただき、本当にありがとうございます。また、感染の危険がある中、お仕事を下さっている方にも感謝します。日によって人数は変わりますが、ご両親とも、お仕事を休めない方、家庭での保育が難しい方のみ、およそ20人程度の保育を行っています。

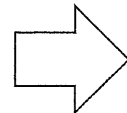
着任して10日程で、通常保育ができなくなり、とても残念です。みんな元気になっているかな？どのように過ごしているのかな？お家では誰と遊んでいるのかな？保育園のおとなは、みんなそれぞれに心配しています。何か相談等あればご連絡下さい。

5



がつ

各クラスの「おでかけ」が、始まります。  
19日(火) 2歳 親子おでかけ



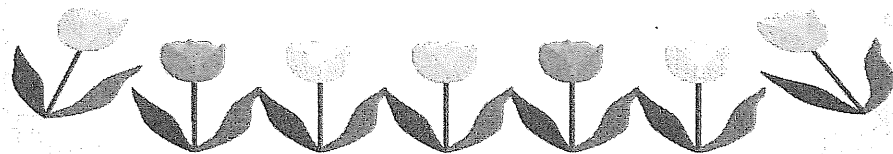
中止

延期

※5歳 夏のキャンプは7月18、19日から9月5、6日に

## 『お誕生日おめでとう♥』

1さい	たから こうがくん	いしい みつきくん
3さい	たなべ ひろとくん	ふるもと ななみちゃん
4さい	にしやま ともかちゃん	どい ゆうとくん
5さい	よしだ ゆうなちゃん	
6さい	たかやま もなみちゃん	



## つぶやき

着任して1か月。園長として園に慣れる間もなく、特別保育となり…ず〜っと「保育園の役割」って何？と自問自答してきました。

特別保育、神戸市より「真に保育が必要なこども」のみ受け入れるように通知。

「どの保護者にとっても保育が必要だから、子どもを保育園に預けているのでしょうか？預からないと保護者のお仕事は、どうなるの？」ジレンマと闘いながら、保護者に家庭保育をお願いしたところ、多くの方々のご協力してくださいました。

それとはほぼ同時に緊急事態宣言が出て、密な空間を作らない、感染のリスクを少なくすることを目的に、出勤する職員も減りました。

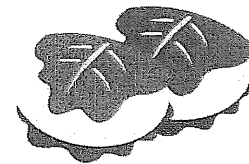
特別保育になってからは20名前後の子ども達がやって来ています。保育園に子どもを預ける保護者は、きっと「保育園は安全な所」と思って子どもを預けてくださっているのではないのでしょうか？

もちろん園でも、出勤登園時の検温、手洗い、頻繁に換気、触れる場所の消毒、午睡時や保育中の子どもの間隔、手拭きタオルの配置等々。神経質になりながらも、対応してきました。

でも、子どもは、お友達が絵を描いていたら「何、描いてるの？」と興味を持ってお友達に近付く。食事をしながら「あのね」と話し始める。自然な子どもの姿を目にして、どのように感染予防対策をしていくのか、園からコロナ感染が広まって休園になるくらいなら、いっそ初めから休園にしたい、と思ったのは一度ではありません。

感染源が特定されていない感染例が増えれば、とても不安。子ども同士を近づけず、感染しないようにする、接触を避け、個室で個別に、オンライン保育…それでは、まるで、隔離です。

物を介して人と人との関係ができ、触れ合いを通して愛が育まれて行く。保育士は子どもが泣いていたらぎゅっと抱きしめたい、抱っこやおんぶをしてやりたい、膝にのせたり手をつないだりスキンシップを取りながら安心感を持たせたい。その思いを安全に子ども達に伝えなければなりません。



早く平常保育のできる日が来ますよ〜に！

